

# 女だから、男だからはもう古い？

## 笑顔の家庭を作る3つの方法



地域風土として、家事育児・介護は女の仕事と言われる一方、男は一家の長として仕事をし、家族を養っていかねばならないという重責を背負うプレッシャーがあります。これは昨今の結婚しない若者に象徴されるのではないのでしょうか。

子どもたちが個性を發揮し伸び伸びと生きていくためには、私たち大人が生きやすい社会を構築しておかなければなりません。女だから、男だからという性別役割分担の壁を打ち破り、一個人として自分らしく心豊かに暮らせる土壌が必要です。社会の原点は個人であり一家庭から始まります。まずはわが家の笑顔を増やすことから始めましょう。

桑井優子さん

日時

2017年11月25日(土)

PM12:40~受付

プロフィール

1966年生まれ 茨城県出身

環境カウンセラー

1級家事セラピスト

整理収納アドバイザー

社会人、大学生、高校生男女3人の母。独立行政法人で役員秘書として勤務。退職後、不登校児を預かり暮らした経験から、心理学を学ぶ。2012年より共同主催している「親を楽しむサロン」の他、「暮らし、夫婦、子ども、仕事、こころ みんなに笑顔を」をキャッチフレーズに、家事・子育てに関する各種講演、講座、ワークショップを全国で開催。

活動の中で、家族のチーム力を上げれば仕事力も伸びることを確信し、企業型ファミリービルディング研修を始める。

場所

平鹿町生涯学習センター

横手市平鹿町浅舞字覚町後 140

13:30~14:30 講演会

テーマ 『女だから、男だからはもう古い？  
笑顔の家庭を作る3つの方法』

14:35~15:30 パネルディスカッション

コーディネーター：奥真由美さん(あきたF・F推進員)

パネリスト：桑井優子さん

：齊藤勇人さん(前市P連会長)

：渡部千春さん(PTA会員)

# 参加申込書

FAX 0182-33-7038

電話 0182-33-7018

参加申込者	所属	連絡先